

県内全42市町村がホームタウン！ ぎんに元気を届ける「ホームタウン活動」

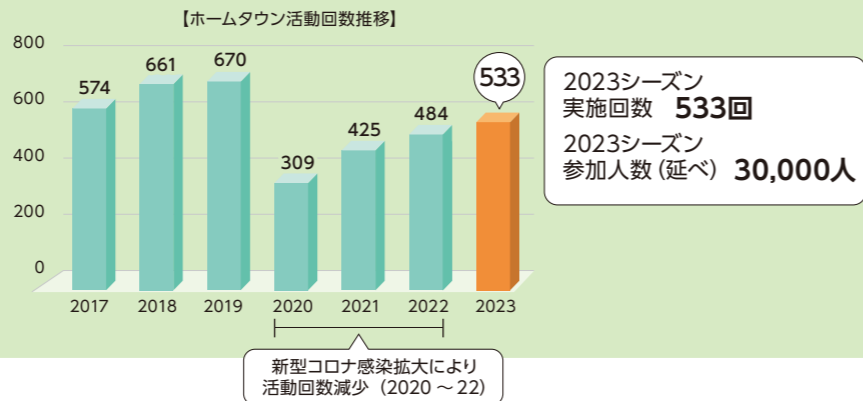
FC岐阜はクラブ発足以来、Jリーグの中でもトップクラスの活動回数を誇り、積極的に地域貢献活動（ホームタウン活動）を行っています。スタジアムの外でも多くの人々に元気を届ける活動に取り組んでいます。

2023シーズンは、新型コロナウイルスによる活動制限が徐々に解除され、制限なく様々な活動ができるようになりました。地域課題解決や価値向上に繋がる取組み・活動を積極的に取り組んでいます。



1 県内各地でのサッカー教室や幼稚園や保育園の巡回サッカー教室など、サッカーを通じて運動の楽しさを伝えています。**2** FC岐阜スタッフによる健康体操教室キャラバン。体を動かし笑顔になることで免疫力アップにつなげています。**3** ピアサポート事業。障がいのある方がホームゲーム運営に携わることで自立支援等に繋がる取組みを行っています。**4** フードドライブ事業。食品ロスの削減、また持続的な地域社会に貢献しています。**5** 各地のイベントを盛り上げるアトラクション。小さな子どもから大人でも参加できます。**6** SDGsの達成に向けて、FC岐阜はこれからもホームタウン活動に取り組んでいきます。

2023シーズン活動実績



社会連携活動（シャレン！）

社会課題や共通のテーマ（教育、ダイバーシティ、まちづくり、健康、世代間交流など）に、地域の人・企業や団体（営利、非営利を問わず）・自治体・学校などとJリーグ・Jクラブが連携して、取り組む活動の総称。Jリーグ全体でホームタウン活動の質をより高めていくために推進している活動です。

〈FC岐阜の取り組み事例：Be Supporters!〉

「Be Supporters!」は高齢者施設で暮らすシニアの方々がサッカーの応援を通じて、いくつになってもカラダもココロも動かしてワクワクする参加型プロジェクトです。

高齢者の方々がJリーグクラブのサポーターになることで「支えられる人から、支える人へ」を目指しています。

実際に選手が高齢者施設で体操教室を行ったり、高齢者の方々から応援メッセージを集めて横断幕を制作し、練習場やスタジアムへ掲出を行いました。

1 選手が高齢者施設に訪問し、体操教室を行いました。**2** 選手への応援メッセージを集め、341件のエールが集まりました。**3** 選手入場の際に制作した横断幕を掲げ、試合前の選手へエールを届けました。**4** 練習場にも掲出し、多くの選手が元気を貰っていました。



様々なスポーツ活動の取り組み

FC岐阜は、サッカーはもちろん、サッカー以外の様々な分野のスポーツにおいても積極的に取り組みを実施しており、地域の人々と連携して活動を行っています。

以下に示す取り組みは、FC岐阜が行っているスポーツ活動の一部に過ぎませんが、これからも、地域の人々が笑顔になるよう積極的に様々なスポーツ活動を実施して参ります。



1 CPサッカー（脳性まひ者によるサッカー）体験 **2** 本物のゴルフ場で行うフットゴルフ **3** 現役陸上選手によるかけっこ教室 **4** 専門コーチによる体幹トレーニング **5** みずほヴェロフェスタの開催



HOME TOWN